

# 平成8年度(第64回)野球大会 三英電業株が4年ぶりに優勝



▲優勝 三英電業株ナイン



▼準優勝 株式会社きんでんナイン

## 決勝戦得点結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
三英電業	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
きんでん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



最優秀選手賞  
栗林 豊(三英電業)



敢闘賞  
本多 旬(きんでん)

㈾東京電業協会主催の第64回野球大会は、日刊建設通信新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設工業新聞社、電気新聞並びに電設工業健康保険組合の後援により、5月3日(金)から7日(火)(雨で1日順延)、東京・神宮の明治神宮外苑軟式球場において40チームが参加して開催された。

大会は、絶好の野球日和に恵まれ、開会式を3日8時15分より行い、昨年の覇者(株)関電工より優勝旗の返還、紅田会長の挨拶、選手宣誓が行われた後、紅田会長の始球式により試合が開始された。

2日目までは、天候も良く順調に試合が消化されたが、3日目が雨で順延、4日目からは、神宮外苑関係者の協力によりグラウンドが確保された。その後順調に試合が消化され、準優勝は、昨年の覇者(株)関電工と三英電業株、昨年の準優勝の(株)きんでんと扶桑電機株でそれぞれ試合が行われ、3対1で三英電業株が、6対5で(株)きんでんが勝ち、それぞれ決勝に進んだ。

決勝戦は、序盤から三英電業・野平、きんでん・本多の両投手の投手戦の様相が進み、4回の表、三英電業は栗林捕手の二塁打を足掛かりに1点先取、8回にもヒットと犠牲フライで2点を奪い試合を決め、第60回大会以来の優勝を遂げた。

決勝戦の後、表彰式が行われ、紅田会長から三英電業株チームに賞状、優勝旗、優勝杯、準優勝の(株)きんでんチームに賞状、準優勝杯、三位の(株)関電工チーム並びに扶桑電機株チームに賞状、三位杯がそれぞれ授与された。

なお、個人賞は、最優秀選手賞に三英電業株チームの栗林豊捕手、敢闘賞には(株)きんでんチームの本多旬投手が選ばれた。

最後に大会運営に携わっていただいた役員関係各位に対し感謝の意を表します。また、参加していただいた選手の方々、大会運営にご協力いただき有り難うございました。

(野球部委員長 沢野真一)

# 平成8年度(第64回)野球大会組合わせ表

(日)日の丸球場 (桜)桜球場 (ヒ)ヒマラヤ球場 (ケ)ケヤキ球場 (コ)コブシ球場

